

大学病院の緩和ケアを考える会

第9回

医学生の緩和ケア教育のための教育実践大会

多職種で関わる看取りのプロセス

～「物語で学ぶ緩和ケア」を活用して

2020年11月13日（日） 13:00～15:00

ZOOMオンライン開催

参加費無料！

物語で学ぶ 緩和ケア

みんなで学びチーム医療

大学病院の緩和ケアを学ぶための教育実践大会

推薦
柏木哲夫氏
日進月歩の緩和ケア、
緩和ケアを学ぶ実践ととらえ、
看取りの物語をもとに書かれたテキスト
学生をはじめ、多職種関係者のユニークな事例集です。多くの医療
者の関心がある、実務に役立つ事例が満載。具体的な緩和ケア
プランニングやアポイントメントもが理解を深めます。緩和ケアを学ぶ
学生にも、初学にも役立つ実践的な、ゼロ一読を勧めます。

緩和ケアは診断時の早期からとされますが、臨終時の看取りも大切です。看取りは医師の死亡確認という『点』ではなく、『プロセス』です。そして、これからの看取りは、医師と看護師だけでなく、多くの職種が関わっていくことが望まれます。そんな看取りを一緒に学び考えていきませんか。

ミニレクチャー

「看取りの作法」

高宮有介 昭和大学医学部 医学教育学講座



高宮有介

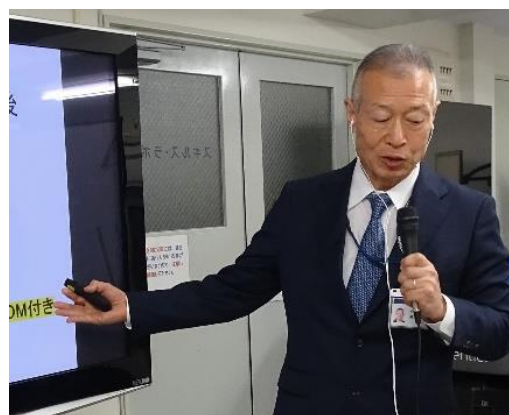
「日本の医療者の意識調査を踏まえて」

結束貴臣 横浜市立大学附属病院 緩和医療科



結束貴臣

学生と共に参加者全体で議論します



参加者募集

緩和ケアの教育に関心のある

- ・ 医療職を目指す学生
- ・ 医療者

参加申込は[こちら](#)

QRコード→



申込締切：2022年10月31日

お問い合わせ

大学病院の緩和ケアを考える会事務局

info@da-kanwa.org